

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立東成スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・東急スポーツオアシス・ゼット共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		83.5%
達成率		104.4%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.7%	95.9%	2.8%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	94.0%	93.2%	0.8%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	77.6%	79.0%	-1.4%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	35,185,171	36,446,436	766,471	精算金（エネルギーコスト高騰分・工事休館補填）
	計画	34,418,700	34,371,000		
利用料金収入	実績	9,776,660	10,274,600	90,510	工事休館（1月（第1体育場・第2体育場））
	計画	9,686,150	9,650,390		
その他収入 （自主事業収入）	実績	36,933,488	32,498,836	4,941,368	教室事業施設使用料分
	計画	31,992,120	31,437,080		
合計	実績	81,895,319	79,219,872	5,798,349	
	計画	76,096,970	75,458,470		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	18,814,007	17,295,783	-8,911,993	工事休館・計画時配置予定人員との相違
	計画	27,726,000	27,219,000		
物件費	実績	48,350,336	42,671,352	10,547,366	管理費（修繕費）・その他経費（事業所税）
	計画	37,802,970	37,768,470		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	29,124,203	28,719,916	18,556,203	教室事業施設使用料分・物販仕入高
	計画	10,568,000	10,471,000		
合計	実績	96,288,546	88,687,051	20,191,576	
	計画	76,096,970	75,458,470		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	104.4%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱水費の縮減 事務所、ロビー、更衣室、トイレの照明を間引いて節電 屋外壁面灯光器の消灯で節電 事務所などの冷暖房温度を調整し節電 消耗品の低価格品購入強化 ペーパーレス化の強化 コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 職員で修繕可能なものは職員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

現場で対応しきれない場合のクレーム等に関しては本社、本部へ連絡、連携を図り、本社、本部からの指示や対応によって素早い解決策の実施に努めている 利用グループの責任者との意見交換を行うよう努めている ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている 適宜アンケートを実施し利用者のご意見ご要望を取り入れるようにしている 大会時などのエントランスでの団体集合などについて近隣から指摘→関係者への協力要請、職員による巡回での声掛け 近隣住宅への落葉に対する指摘→植栽樹木の伐採実施 利用終了後に清掃をしない利用団体がいる→利用団体への協力要請

6 外部専門家意見

収支のマイナスが特に大きいのが気になる。人件費と水道光熱費は削減が難しいため、コストカットも必要ではあるが、大きな方向性としてコストを増やさずに収入が増えるような運営・自主事業の方向性で検討してほしい。 前年度より施設稼働率はやや上がっており、利用料金収入は昨年度を下回るも、1月の工事休館の影響もある中で計画値は達成している。多目的室含む施設の稼働率の向上、収入増加に努めていただきたい。 また、自主事業についても収入実績額は大幅に増加しているが、昨年に引き続き支出が計画を大幅に上回っている。そのため収益は、計画時より約1300万円減少している。さらに、水光熱費高騰や人件費実績の増加もあり、昨年と比較しても赤字が大幅に拡大していることは非常に問題である。 ご意見箱の設置等、利用者の満足度向上に取り組んでいる点は評価できるが、次年度の数値目標の達成のため、利用率の向上と支出の適正化により尽力いただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立旭スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・東急スポーツオアシス・ゼット共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		94.1%
達成率		117.6%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	99.8%	99.1%	0.7%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.6%	98.3%	0.3%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	79.3%	75.4%	3.9%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	26,467,230	27,055,999	879,930	精算金（エネルギーコスト高騰分）
	計画	25,587,300	25,654,750		
利用料金収入	実績	7,678,730	7,567,450	807,860	計画時稼働率より稼働
	計画	6,870,870	6,825,510		
その他収入 （自主事業収入）	実績	22,343,649	21,228,091	5,683,629	教室事業施設使用料分
	計画	16,660,020	16,378,650		
合計	実績	56,489,609	55,851,540	7,371,419	
	計画	49,118,190	48,858,910		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	17,754,120	16,660,126	1,088,120	計画時配置予定人員との相違
	計画	16,666,000	16,357,000		
物件費	実績	31,627,606	26,901,989	7,854,416	管理費（修繕費）・光熱水費（旭P旭児童Pのガス・水道も計上されるため）・その他経費（事業所税）
	計画	23,773,190	23,906,910		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	18,576,026	16,769,354	9,897,026	教室事業施設使用料分・物販仕入高
	計画	8,679,000	8,595,000		
合計	実績	67,957,752	60,331,469	18,839,562	
	計画	49,118,190	48,858,910		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	117.6%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱水費の日々の使用量チェック、縮減 事務所、ロビー、更衣室、トイレの照明を間引いて節電 夏季冷房温度を事務所などは24℃を26℃に設定し節電 消耗品毎に低価格品な購入先からの購入 ペーパーレス化の強化 コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

現場で対応しきれない場合のクレーム等に関しては本社、本部へ連絡、連携を図り、本社、本部からの指示や対応によって素早い解決策の実施に努めている 教室内容、プログラム、施設の用具、設備について維持、向上に努めている 利用者の方々との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している 利用グループの責任者との意見交換を行うよう努めている ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている トイレ数にウォシュレットを付けてほしい→来期にトイレの建具の改修工事が予定されているとお伝え 照明を改善してほしい（特に第一体育場西側）→来期に照明器具の更新が予定されているとお伝え 中庭の蜘蛛の巣、枯れ葉の清掃をしてほしい→定期的に清掃を実施
--

6 外部専門家意見

収支のマイナスが特に大きいのが気になる。人件費と水道光熱費は削減が難しいため、コストカットも必要ではあるが、大きな方向性としてコストを増やさずに収入が増えるような運営・自主事業の方向性で検討してほしい。 前年度に比べ使用率・利用者数ともに増加しつつ、継続して高い利用者満足度も得ている点は評価ができる。 満足度向上に向けた日々の対応が、昨年度からの利用者満足度向上につながっている点も評価できる。 自主事業収入について実績額は増加している。自主事業収益実績も黒字ではあるが、昨年度と比較して黒字額は減少しており、計画時の収益額からみると約5割減となっている。次年度は、計画に沿った目標達成のため、主体的な事業の新規開発や支出の適正化の推進に尽力していただきたい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立東成屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・東急スポーツオアシス・ゼット共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		85.8%
達成率		107.3%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		93.1%
達成率		116.4%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		
達成率		0.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	122,321	121,225	1,096
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	36,333	31,710	4,623
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	46,686,366	53,041,580	151,866	精算金（キャッシュレス決済手数料分）
	計画	46,534,500	46,359,100		
利用料金収入	実績	42,757,900	38,650,350	-1,093,100	利用者戻り鈍化・教室事業収入施設利用料分
	計画	43,851,000	42,845,100		
その他収入 （自主事業収入）	実績	67,219,828	60,846,456	28,386,828	教室事業収入施設利用料分
	計画	38,833,000	37,981,000		
合計	実績	156,664,094	152,538,386	27,445,594	
	計画	129,218,500	127,185,200		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	60,580,638	55,487,885	3,842,638	計画時配置予定人員との相違（増）・教室事業経費分（減）
	計画	56,738,000	55,687,000		
物件費	実績	68,521,681	54,877,030	153,181	事務費減（備品購入費）・管理費減・光熱水費増・その他経費増（事業所税）
	計画	68,368,500	67,437,200		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	24,609,286	23,127,599	20,497,286	教室事業収入施設利用料分・人件費（教室事業分）
	計画	4,112,000	4,061,000		
合計	実績	153,711,605	133,492,514	24,493,105	
	計画	129,218,500	127,185,200		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	107.3%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	116.4%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱水費の縮減 電気は通年節電を心がけ外灯の消灯や事務所内、ロビー、廊下等の一部電球間引きを実施 ボイラー温度の設定を季節や外気温に合わせ調整 節水システムにて水道使用量の縮減 消耗品や備品関係はリサイクル品選定を心がける ペーパーレス化の強化 コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 職員で修繕可能なものは職員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

現場で対応しきれない場合のクレーム等に関しては本社、本部へ連絡、連携を図り、本社、本部からの指示や対応によって素早い解決策の実施に努めている ご利用者との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている 適宜アンケートを実施し利用者のご意見ご要望を取り入れるようにしている 多目的更衣室は障がい者が利用するためにあるものだから健常者が使うことはおかしい→どのご利用者の方でも利用は可能であることをご理解いただき、障がい者の方には優先的に利用いただく 施設付近で喫煙している利用者がいる→本人に声掛けをするとともに巡回を実施 ウェアブル端末申請用紙の毎回申請はどうにかならないか→コピーをお渡しし自宅での記入をお願いしている
--

6 外部専門家意見

プール・トレーニング室とも利用者数は昨年から増加しているものの、工事休館やコロナからの戻りは鈍化していると見受けられる。利用収入も昨年と比較すると改善がみられるが、計画をやや下回っている状況であり、計画達成に向けて努力されたい。利用者の少ない若年層をターゲットにSNSを活用した集客を行うなど、集客に向けた取り組みは期待でき、継続いただきたい。 一方で、教室事業収入は大きく計画を上回っているものの、プールやトレーニング場における新教室事業が昨年に引き続き0であった点は残念である。 利用者数や予算について、数値目標を達成できるよう、新規事業の開発や、利用拡大策のさらなる強化に積極的に取り組んでいただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立旭屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・東急スポーツオアシス・ゼット共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		94.0%
達成率		117.5%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		87.3%
達成率		109.1%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		
達成率		0.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	90,884	108,611	-17,727
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	27,518	33,709	-6,191
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	86,418,210	81,403,930	14,019,410	精算金（工事休館補填・修繕経費立替分）
	計画	72,398,800	72,398,800		
利用料金収入	実績	39,953,609	46,308,832	-16,121,841	工事休館（1月・2月）・利用者戻り鈍化・教室事業収入施設利用料分
	計画	56,075,450	54,540,100		
その他収入 （自主事業収入）	実績	49,083,028	52,982,944	12,910,728	教室事業収入施設利用料分
	計画	36,172,300	35,062,300		
合計	実績	175,454,847	180,695,706	10,808,297	
	計画	164,646,550	162,001,200		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	52,870,555	53,531,798	-15,205,445	工事休館・計画時配置予定人員との相違・教室事業経費分
	計画	68,076,000	66,819,000		
物件費	実績	86,709,726	93,824,990	-2,826,824	光熱水費（工事休館）
	計画	89,536,550	88,202,200		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	34,440,325	37,869,379	27,406,325	教室事業収入施設利用料分・人件費（教室事業分）
	計画	7,034,000	6,980,000		
合計	実績	174,020,606	185,226,167	9,374,056	
	計画	164,646,550	162,001,200		

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1 次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	117.5%	A	
利用者満足度（トレーニング室）	109.1%	B	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱水費の縮減 冷暖房の設定温度を外気温に合わせて日々調整 節水システムにて水道使用量の縮減 電球の間引き箇所を精査し間引きの実施 ペーパーレス化の強化やりサイクルの徹底を実施 コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 物品購入、修繕依頼は基本的に2社以上の見積りにて購入、修繕を実施	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

現場で対応しきれない場合のクレーム等に関しては本社、本部へ連絡、連携を図り、本社、本部からの指示や対応によって素早い解決策の実施に努めている ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する回答を内容により直接回答をしている 施設利用者の方々との対話の中でご意見ご要望を察知し日々の中で対応に努めている クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている アンケートを実施しそのご意見ご要望を施設運営、教室内容に反映させるようにしている シャワーブースの壁が汚い→休館中に塗装 ストレッチスペースに西日が入って眩しい→パーテーションを設置

6 外部専門家意見

1～2月の工事休館の影響もあり、プール・トレーニング室とも利用者数は前年度を下回っている。コロナ以降の利用者増が鈍化しているとのことだが、その中でも、昨年度はなかった新規の教室事業を導入し、集客促進策をとっている点は評価でき、継続を期待する。 収支に関しては黒字化を実現している。収入は教室事業における収入が計画を大きく上回り目標値をクリアしているが、利用料収入は昨年と比較しても減少している。利用者増の取り組みを強化し、収入のベースアップを実現したい。 支出に関しても、光熱水費等が高騰する中で人件費や雑費の削減努力により計画比＋5％に抑制ができています。しかし、利用者が伸び悩む中で広告宣伝費を抑制している点には懸念が残る。来年度は支出の適正化を継続しつつ、収入増に向けた取り組みに努力されたい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立旭プール・旭児童プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・東急スポーツオアシス・ゼット共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		95.5%
達成率		119.4%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		
達成率		0.0%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		
達成率		0.0%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	8,676	5,906	2,770
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	10,090,530	10,181,616	-11,770	精算金（エネルギーコスト高騰分）
	計画	10,102,300	10,102,300		
利用料金収入	実績	1,770,150	1,216,600	-1,013,550	利用者戻り鈍化・猛暑（熱中症アラート日多数）
	計画	2,783,700	2,728,600		
その他収入 （自主事業収入）	実績	850,168	198,845	-459,632	利用者戻り鈍化・猛暑に伴う減
	計画	1,309,800	1,284,100		
合計	実績	12,710,848	11,597,061	-1,484,952	
	計画	14,195,800	14,115,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	3,318,456	3,015,311	-1,848,544	計画時配置予定人員との相違
	計画	5,167,000	5,070,000		
物件費	実績	9,897,749	8,020,995	1,231,949	管理費増（修繕費）・光熱水費減（ガス・水道は旭SC計上）
	計画	8,665,800	8,682,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	360,491	0	-2,509	物販仕入高
	計画	363,000	363,000		
合計	実績	13,576,696	11,036,306	-619,104	
	計画	14,195,800	14,115,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	119.4%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
光熱水費の縮減 節水システムにて水道使用量の縮減 消耗品の低価格品購入強化 ペーパーレス化の強化	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

現場で対応しきれない場合のクレーム等に関しては本社、本部へ連絡、連携を図り、本社、本部からの指示や対応によって素早い解決策の実施に努めている ご利用者との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている プールの水温がぬるい→屋外施設にて外気温に大きく左右されることを説明し理解を求める 日影が少ない→テントの下を譲り合って使用いただくよう理解を求める 洋式のトイレを設置してほしい→多目的トイレをご案内

6 外部専門家意見

利用者は前年度より大幅に増加し8,676名になり、当初の目標も達成している。しかし、利用料金収入は計画の6割程度であり、昨年の4.5割から改善は見られるが課題が残る。物販等を中心とした自主事業収入も大幅に減少しており、収入が計画比で大幅にショートしている点は問題である。 支出においては各経費の削減努力は認められるが、収入減に追いついていない。計画の大幅な見直しを含め、改善策を検討すべである。 なお、利用者満足度が高い点は評価できる。地域や近隣施設との連携強化、SNS集客など、利用者数の向上により一層努めていただきたい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	